



社内特許セミナー サービス

社内の特許意識を高めるために、社内セミナーをしてほしいとのご要望が増えています。なぜ、特許調査が必要か、特許出願のメリットは何か、日々の業務のなかで何が特許の対象になるのかについて解説します。特許を含む知的財産権の投資対効果を高めるには知財教育が効果的です。



対象 このような企業様に喜ばれているサービスです



社内の特許（知財）意識を上げたい



発明報告書がなかなか提出されず、特許出願件数が少ない



特許出願をしてくれる特許事務所と付き合いはあるが、社内特許セミナーは頼めない



自社の技術が、競合他社の特許に抵触しているかの確認が不十分であり、エンジニアの意識を高め、簡単な特許調査をできるようにしたい

参加者の声

- 😊 競合企業の特許情報を使いながら具体的に話してもらえたので、興味を持って聴くことができた。
- 😊 特許の敷居がそれほど高くないことを理解できた。
- 😊 知財担当への相談件数が増えた。
- 😊 特許事務所に出願依頼する際、最低限どのような情報があれば不足がないかを理解できた。
- 😊 他社特許を把握しながら開発を進めることの重要性を理解できた。
- 😊 事業分野で具体的に説明してもらえたので、特許公報の読み方を理解できた。

サービス内容

貴社ヒアリング

貴社の事業に即したセミナー提案

セミナー開催

質問に回答

他テーマやステップアップセミナーを検討

IPP国際特許事務所 所長 弁理士 松下 昌弘



多くの企業の知財業務に係わり、数々の成功する企業と失敗する企業の実態を目の当たりにする。その中で成功している企業には、ある共通点があることを発見する。知財業務で「勝ち組企業」に変える知財戦略コンサルタント。
IPO・VCからの資金調達を知財面からの支援した多数の実績がある。各種協会、企業、大学でのセミナー公演200回以上
詳しくはこちら <https://ippjp.com/matsushitaprofile.pdf>

IPP国際特許事務所 所長
日本弁理士会 会員、アジア弁理士会 会員
国際商標協会INTA 会員
企業法務知財協会 会長
模倣防止協会 会長
日本薬科大学 客員教授
<学歴>
早稲田大学大学院理工学研究科電気工学専攻

松下 実務 経歴

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ① 上場準備中の多数の企業を支援
※直近6年で顧客5社が上場 ② 1部上場IT企業の発明発掘業務
※1部上場IT企業は発明報告書件数を3倍にアップ ③ ITベンチャー企業の知財部門立ち上げ業務 | <ul style="list-style-type: none"> ④ IT中堅企業の他社特許リスク回避業務 ⑤ ジャスダック上場企業の国内・外国の知財権利化、中国模倣品取り締まり・訴訟対応業務 ⑥ 中堅設計事務所（年商120億円）の知財部門立上支援 ⑦ 1部上場美容機器製造販売企業の知財部門立上支援 |
|--|--|

過去に講師をした特許・知財セミナーテーマ

「企業に必要な企業法務・知財業務の全体像を3時間で学ぶ」	「新製品・新規事業開発を成功させる企業知財業務」
「新製品・新規事業開発を成功させる知財業務」	「ビジネスパーソンに必須知的財産権の基礎及び模倣対策」
「強い特許の取り方」	「企業知財業務に必要な進歩性の考え方」
「事業に貢献する発明発掘と権利化」	「新製品・新サービスの守りと攻め（基礎編）」
「他社特許の分析、事業戦略アプローチ」	「模倣対策として知的財産権はどこまで有効か ／他社の権利侵害リスクの回避方法」
「IPOを目指す企業の知財戦略/ IPO後の知財業務／知財を使った資金調達」	「顧客・資金・ビジネスアイデアを得るための 商標・特許活用術」
「後発・新規事業で勝つための知財戦略」	「事業を伸ばす知財業務をいかに行うか～知財業務のPDCA～」
「新規事業を成功させる知財業務」	「知財部門の立上/少人数知財部門の業務レベルアップ」
「IT企業の企業価値を高める知財戦略～知財投資のメリット～」	「AIと特許（基礎編）」
「少人数知財部門の立ち上げと、知財業務レベルアップ」	「特許の棚卸と評価の実務」
「企業知財のレベルアップとコスト削減」	「技術・デザイン保護のための意匠権活用法」
「知財戦略に即した特許出願業務と出願書類」	「共同研究開発・社内知財教育」
「知的財産業務の課題とその解決策について」	「未利用特許の活用とその問題点」
「企業知財業務における課題と解決策」	「中国「東南アジアにおける模倣品対策 一番効力がある知財は？」